

平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況



平成20年2月8日

上場会社名 日本アビオニクス株式会社 上場取引所 東証二部
 コード番号 6946 URL <http://www.avio.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長 (氏名) 鈴木 俊一
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画本部経理部長 (氏名) 梅林日出男
 TEL (03)5436-0600

(百万円未満切捨て)

1.平成20年3月期第3四半期の連結業績(平成19年4月1日 ~ 平成19年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	25,057	3.4	266	57.8	127	71.8	263	20.1
19年3月期第3四半期	24,234	16.4	631	22.1	451	23.7	330	34.0
19年3月期	35,640	-	1,811	-	1,540	-	1,182	-

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第3四半期	9.33	8.51
19年3月期第3四半期	11.67	9.75
19年3月期	40.96	35.33

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第3四半期	33,829	8,915	26.4	287.08
19年3月期第3四半期	34,710	9,300	26.8	254.68
19年3月期	35,609	10,153	28.5	283.97

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金		
	中間期末	期 末	年 間
	円 銭	円 銭	円 銭
19年3月期	-	6.00	6.00
20年3月期	-	-	6.00
20年3月期(予想)	-	6.00	

(注) 上記「配当の状況」は普通株式に係る配当の状況です。なお、当社が発行する普通株式と権利の異なる種類株式(非上場)の配当状況については、以下のとおりです。

(基準日)	1株当たり配当金		
	中間期末	期 末	年 間
	円 銭	円 銭	円 銭
第1種優先株式			
19年3月期	-	11.718	11.718
20年3月期	-	-	17.082
20年3月期(予想)	-	17.082	

(注) 第1種優先株式配当金の額は、以下の算式に従い算出される金額であります。

ただし、計算の結果、第1種優先株式配当金の額が20円を超える場合は20円となります。

$$\text{第1種優先株式配当金} = 1,000\text{円} \times (\text{日本円TIBOR} + 1.0\%)$$

日本円TIBOR …… 毎年4月1日現在における日本円のトーキョー・インター・バンク・オファード・レート(6ヶ月物)として全国銀行協会によって公表される数値

3. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日 ~ 平成20年3月31日)【参考】

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	36,900	3.5	1,230	32.1	1,000	35.1	230	-	8.62

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う
特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 通期の業績予想(連結・個別)に関する事項につきましては、本日平成20年2月8日公表の「平成20年3月期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国経済は、原油、原材料価格等の上昇、サブプライムローン問題に端を発する米国経済の先行き不透明感等により予断の許さない状況となりました。

このような事業環境の中で当社企業グループは、営業組織の見直しを行うとともに積極的な営業活動を展開し受注、売上の確保に努めました。その結果、情報システム製品は堅調に推移したものの、民需製品は電子装置製品が価格競争の激化に伴う単価の下落などから厳しい状況となりました。

受注高は252億51百万円(前年同期比4.5%増)、売上高は250億57百万円(前年同期比3.4%増)とNEC三栄株式会社が連結対象に加わった効果から前年同期比でそれぞれ増加したものの、損益に関しては、民需製品の価格競争激化に伴う利益率の悪化、原材料価格の上昇等により経常利益は1億27百万円(前年同期比71.8%減)、当期純利益は2億63百万円(前年同期比20.1%減)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期の資産合計は、前期末より17億79百万円減少し、338億29百万円となりました。この主な要因はたな卸資産が9億8百万円増加したものの、売上債権が32億31百万円減少したためであります。

負債合計は、前期末より5億41百万円減少し、249億13百万円となりました。この主な要因は借入金が2億40百万円増加したものの、未払費用等のその他の流動負債が10億29百万円減少したためであります。

純資産合計は、前期末より12億37百万円減少し、89億15百万円となりました。この主な要因は当第3四半期純利益2億63百万円を計上したものの、第1種優先株式の取得・消却13億5百万円および配当金1億94百万円の支払い実施により、利益剰余金が12億36百万円減少したためであります。

3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

該当事項はありません。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

4. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位 百万円 : 未満切捨)

期別 科目	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期末)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期末)	増減		(参考) 平成19年3月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)				%	
流動資産	<u>23,597</u>	<u>22,572</u>	<u>1,025</u>	<u>4.3</u>	<u>24,561</u>
現金及び預金	2,121	2,062	58		1,526
受取手形及び売掛金	8,119	7,480	638		10,712
たな卸資産	12,052	11,825	227		10,916
その他	1,353	1,239	114		1,439
貸倒引当金	50	36	13		32
固定資産	<u>11,112</u>	<u>11,257</u>	<u>144</u>	<u>1.3</u>	<u>11,047</u>
有形固定資産	<u>9,001</u>	<u>8,526</u>	<u>475</u>	<u>5.3</u>	<u>8,814</u>
建物及び構築物	2,352	2,245	107		2,312
土地	4,847	4,847	-		4,847
その他の有形固定資産	1,801	1,432	368		1,654
無形固定資産	<u>501</u>	<u>427</u>	<u>74</u>	<u>14.8</u>	<u>481</u>
投資その他の資産	<u>1,609</u>	<u>2,303</u>	<u>694</u>	<u>43.1</u>	<u>1,751</u>
投資その他の資産	1,752	2,434	682		1,894
貸倒引当金	142	130	11		142
資産合計	34,710	33,829	881	2.5	35,609
(負債の部)					
流動負債	<u>16,249</u>	<u>19,993</u>	<u>3,744</u>	<u>23.0</u>	<u>17,154</u>
支払手形及び買掛金	5,719	6,038	318		6,082
短期借入金	7,370	11,160	3,790		7,270
製品保証引当金	31	106	75		84
その他	3,128	2,688	440		3,717
固定負債	<u>9,160</u>	<u>4,920</u>	<u>4,240</u>	<u>46.3</u>	<u>8,301</u>
長期借入金	5,195	725	4,470		4,375
再評価に係る繰延税金負債	1,321	1,321	-		1,321
退職給付引当金	2,580	2,873	292		2,537
その他	63	-	63		67
負債合計	25,409	24,913	496	2.0	25,455
(純資産の部)					
株主資本	<u>7,491</u>	<u>7,106</u>	<u>385</u>	<u>5.1</u>	<u>8,343</u>
資本金	5,145	5,145	-		5,145
利益剰余金	2,353	1,970	383		3,206
自己株式	7	9	1		8
評価・換算差額等	<u>1,809</u>	<u>1,809</u>	<u>0</u>	<u>0.0</u>	<u>1,809</u>
その他有価証券評価差額金	0	-	0		0
土地再評価差額金	1,809	1,809	-		1,809
純資産合計	9,300	8,915	384	4.1	10,153
負債純資産合計	34,710	33,829	881	2.5	35,609

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位 百万円 : 未満切捨)

期 別 科 目	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	増 減		(参考) 平成19年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売 上 高	24,234	25,057	823	3.4	35,640
売 上 原 価	18,388	19,268	879	4.8	26,717
売 上 総 利 益	5,846	5,789	56	1.0	8,922
販売費及び一般管理費	5,214	5,522	308	5.9	7,111
営 業 利 益	631	266	365	57.8	1,811
営業外収益	64	75	10	17.0	77
1. 受取利息及び配当金	0	2	1		1
2. そ の 他	64	73	9		76
営業外費用	244	214	30	12.3	348
1. 支 払 利 息	198	177	20		282
2. そ の 他	46	37	9		66
経 常 利 益	451	127	324	71.8	1,540
特 別 損 失	72	7	65	90.1	274
1. 固 定 資 産 除 却 損	36	7	29		238
2. 製 品 保 証 引 当 金 繰 入 額	35	-	35		35
税金等調整前当期純利益	378	119	258	68.3	1,266
法人税、住民税及び事業税	45	38	6	15.0	232
法 人 税 等 調 整 額	2	182	185	-	149
当 期 純 利 益	330	263	66	20.1	1,182

5. 製品区分別受注高及び受注残高

(単位 百万円 : 未満切捨)

期別 品目区分	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)		当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)		(参考) 平成19年3月期	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高
情報システム製品	9,801 (30)	8,970 (8)	10,339 (28)	7,234 (12)	14,490 (55)	9,058 (24)
電子装置製品	7,899 (1,058)	2,577 (288)	8,245 (1,528)	2,912 (400)	11,752 (1,586)	1,840 (231)
製造装置製品	6,464 (1,955)	1,492 (401)	6,666 (2,721)	2,232 (1,077)	8,474 (2,355)	1,286 (314)
合計	24,165 (3,045)	13,040 (698)	25,251 (4,278)	12,379 (1,491)	34,717 (3,997)	12,186 (571)

(注) () 内数字は輸出額であり、内数であります。

6. 製品区分別売上高

(単位 百万円 : 未満切捨)

期別 品目区分	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)		当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)		(参考) 平成19年3月期	
	売上高	構成比	売上高	構成比	売上高	構成比
情報システム製品	10,841 (28)	44.7 (0.1)	12,163 (40)	48.6 (0.2)	15,441 (37)	43.3 (0.1)
電子装置製品	7,145 (1,071)	29.5 (4.4)	7,173 (1,359)	28.6 (5.4)	11,735 (1,655)	32.9 (4.7)
製造装置製品	6,248 (2,045)	25.8 (8.5)	5,720 (1,958)	22.8 (7.8)	8,463 (2,532)	23.8 (7.1)
合計	24,234 (3,145)	100 (13.0)	25,057 (3,358)	100 (13.4)	35,640 (4,225)	100 (11.9)

(注) () 内数字は輸出額であり、内数であります。